



公益財団法人
加古川市国際交流協会
Kakogawa International Association

広報

CONTENTS

2013年度前期 国際交流事業紹介	2-3
特集 オークランド市学生訪問団受入れ	4
ボランティア募集	5
お知らせ	6

2013.10
vol.24

Public Information



上から
夏祭り
オークランド市学生訪問団受入「学校訪問」
加古川市・マリンガ市姉妹都市提携40周年記念訪問「除幕式」

上から
鶴林寺茶会
青年海外派遣「日本庭園にて」
中学生海外派遣「市長表敬訪問」

国際交流事業紹介

4月 外国人のための日本語講座 開講 (4/11～)

今年で20年目を迎えた本講座には、現在、8カ国、計30名が在籍しています。日本語の読み書きが初めての人が多いAクラス、日本語にも慣れてきて話すことが上手になってきたBクラス、冗談が言えるくらい日本語が堪能な人が多いCクラスに分かれ、協会ボランティア講師の熱心な指導により、全員が意欲的に学習しています。



4月 鶴林寺茶会参加 (4/29)



国宝鶴林寺で行われた茶会に、協会で日本語を勉強している外国人と講師の21名が参加しました。お茶の礼儀作法は初めての体験で、少し緊張した様子でしたが、一つ一つを教わりながら見様見まねで挑戦しました。

5月 加古川市・マリンガ市姉妹都市提携40周年記念訪問 (5/8～5/18)



姉妹都市提携40周年を記念して、樽本市長はじめ22名が、ブラジル・マリンガ市を訪問しました。マリンガ市では様々な記念事業に出席しました。モランゲーイラ大通りには、加古川市とマリンガ市の交流の証としてモニュメントが建てられ、除幕式にも参列し、多くのマリンガ市民の方々と40周年を祝いました。

5月 語学講座 開講 (5/18～)

今年度は、初級英会話・ポルトガル会話入門の2講座を開講しました。

<初級英会話>

受講生の年齢の幅が広いのですが、全員が和気あいあいと講座を受けています。講師の気さくな人柄で、受講生は緊張することなく英語で会話を楽しんでいるようです。

<ポルトガル会話入門>

受講生は4人と少ないため、講師との距離も近く、分からないところがあるとすぐに質問できる雰囲気があります。何度も発音を確認するなど、全員が真剣に講座を受けています。



6月 ふれあいティータイム (6/23)

今回のふれあいティータイムは、ゲストスピーカーにモンゴル出身のレンツェンホルロー・オユングレルさんをお招きして、モンゴルの有名な祭典や文化、歴史などを写真を交えながら紹介していただきました。会場には、モンゴルを代表する楽器の馬頭琴や民族衣装などが並び、参加者には手作りのチーズやミルクティーがふるまわれるなど、モンゴルを身近に感じることができました。



7月 夏祭り (7/15)

日本語を勉強している外国人に日本の夏を体験してもらうため、夏祭りを開催しました。参加者には自国の料理を持ち寄ってもらい、全員で乾杯をした後、楽しくおしゃべ

りをしながら世界各国の味を楽しみました。

食事の後は「スイカ割り」や「輪投げ」、「ビンゴゲーム」で盛り上がり、最後に「炭坑節」「ビューティフルサンデー」を全員で踊って締めくくりました。浴衣を着て参加した人たちも多く、華やかで楽しい夏祭りになりました。



8月 第23回加古川市中学生海外派遣 (8/5~8/17)

市内の中学生12名が、姉妹都市ニュージーランド・オークランド市を訪問しました。オークランド博物館では、ポリネシア人や先住民のマオリの歴史を学び、鳥の楽園ティリティリマタンギ島やオークランド動物園では、キーウィ・バードをはじめとするニュージーランド固有の動植物を観察しました。

学校訪問では、ホストチュードントと一緒に過ごし、日本の学校との様々な違いを発見しました。6日間のホームステイはあっという間で、本当の家族のように接してくれたホストファミリーとは涙のお別れとなりました。

派遣研修の最後に、マオリ文化の色濃く残るロトルアへ行きました。そこでは、古代のマオリの人々の暮らしを見学したり、マオリのダンス「ハカ」や「ポイ」を体験したり、伝統料理であるハンギ料理を食べたりと、マオリのことを深く知る貴重な経験となりました。



8月 第22回加古川市青年海外派遣 (8/6~8/17)

市内の青年8名が、姉妹都市ブラジル・マリンガ市を訪問しました。滞在中は、農業施設や福祉施設等を見学しました。加古川・マリンガ外国語センターの創立20周年記念式典では、センターに通う児童たちによる加古川市歌の披露に皆、心が温まりました。

ホストファミリーと過ごした期間は4日間と短かったものの、優しい家族のおかげで、マリンガ市にも家族ができたような気持ちになりました。マリンガ市最終日の夕食会では、お世話になった方々に「よさこいソーラン節」を披露し、「炭坑節」を一緒に歌って踊りました。

翌日は、イグアスの滝、コルコバードの丘などを見学しました。そして、アラブ首長国連邦・ドバイを経由し、モスクやドバイ博物館を見学した後、帰国しました。



特集

オークランド市学生訪問団受入れ

ニュージーランド・ワイタケレ市がオークランド市に統合されたことにより、2012年5月に加古川市とオークランド市は姉妹都市提携を結びました。そして、今年4月、オークランド市から6名の学生と2名の引率者が加古川市を訪れました。

学生たちは、昨年8月の中学生海外派遣生のお宅に9日間ホームステイし、8カ月ぶりの再会を抱き合って喜びました。滞在中は、座禅、警策、書道、浴衣の着付けなど多くの日本文化に触れました。また、加古川名物の「かつめし」作りや、踊ってまつりにも特別参加し、よさこい踊りを披露するなど、初めての体験にも積極的に取り組みました。

加古川中学校を訪問した際は、在校生と一緒に華道や茶道をしたり、お昼ご飯と一緒に食べたり、クラブ活動では柔道を習うなど、日本の学校生活を体験しました。同世代の学生たちとコミュニケーションがとれたことは、彼らにとってとても有意義な時間となったようです。

そして、帰国日のさよならパーティーでは、ホストファミリーと涙で別れを惜しみ、たくさんの思い出とともにニュージーランドへ帰国しました。

書道に挑戦



踊ってまつり「にわかチーム」



浴衣の着付け



クラブ活動体験



「踊ってまつり」に国際交流協会も参加しました!!



5月の踊ってまつりで、国際交流協会から「おどっこ市」に出店しました。そこでは姉妹・友好都市をパネルで紹介し、特産品を販売しました。ブースでは来日していたオークランド市の学生たちも、ニュージーランド・オークランド市を紹介してくれました。

この「おどっこ市」の売上金は、国連UNHCR協会と踊ってまつり振興会（東日本大震災支援金）に全額寄付しました。ご協力ありがとうございました。



国連UNHCR協会からの感謝状

浴衣寄付のお礼

4月号の広報紙で浴衣の寄付をお願いしたところ、多くの方から大人用・子ども用を合わせて30枚以上の浴衣を譲っていただきました。

これらの浴衣は、今後の国際交流事業に使わせていただきます。ありがとうございました。



国際交流ボランティア募集

加古川市国際交流協会では、国際交流活動にご協力いただく3種類のボランティアを募集しています。

①ホームステイボランティア

姉妹都市交流における海外からの派遣団が来日する際の派遣生等の受入れ

【登録要件】

受入期間：数日～2週間程度（派遣団により異なる）

部 屋：個室がない場合、ご家族と同室でも結構です。

送 迎：平日の日中は協会のプログラムがありますので、国際交流センターまで送迎をお願いします。



②語学ボランティア

派遣団来日の際や外国人市民への公的機関での通訳、公文書や通知文の翻訳等

【登録要件】

日常会話の通訳、又は日常文の翻訳が支障なくできる方

【主な活動実績】

<通訳> 派遣団来日における市内・市外見学、市役所窓口、病院受付など

<翻訳> 姉妹・友好都市関係の公文書、公的機関からの通知文、町内会からの通知文



③サービスボランティア

外国人への日本語指導、日本文化の紹介、イベント・講座の補助等

【登録要件】

経験、資格などは問いません。

【主な活動】

日本語習得のレッスンを希望する外国人への1対1の日本語指導

登録方法

随時、受け付けています。協会ホームページのボランティア登録申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、直接、協会窓口までご持参いただくか、郵送にてご提出ください。FAXやメールでの申込はできません。また、ボランティア登録申込書は協会窓口でもお渡しできます。

独立行政法人国際協力機構（JICA）ボランティア募集

JICAボランティアは、途上国で世界の人たちと一緒に働き、お互いの技術、知識、経験を活かして国づくりに協力しています。また、ともに暮らすことを通じて、日本との交流の橋渡し役にもなっています。

現在JICAでは、右記の要領でボランティアを募集しています。

その他相談会等も随時実施しております。詳細については、下記へお問い合わせください。

	青年海外協力隊	シニア 海外ボランティア
年 齢	20歳～39歳まで	40歳～69歳まで
応募資格	上記年齢であり日本国籍をもつ方	
募集期間	年2回（春・秋）	
派遣期間	原則として2年	原則として1年

公益社団法人 青年海外協力協会 TEL:06-6375-2224

JICAホームページ <http://www.jica.go.jp>

JICA関西ボランティアページアドレス <http://www.jica.go.jp/kansai/enterprise/volunteer/index.html>

平成25年度後期 講座のお知らせ

◆日本語教育ボランティア養成講座◆

協会には、たくさんの外国人の方々から日本語学習の相談があります。

日本語指導に興味がある、又は現在指導をしているけれど、どのように教えたらいいいのか分からないという方、この講座で教え方のコツを身につけてみませんか。

- ＜日 時＞ 平成26年1月11日～3月8日 毎週土曜日（全9回）午後1時30分～午後4時30分
 ＜場 所＞ 加古川市国際交流センター
 ＜講 師＞ 五味 たまき 先生
 ＜内 容＞ 初級レベルの日本語文法・構文のポイントを媒介語を使わずに教える方法を学ぶ。
 また、模擬授業を行うことでより実践的な指導方法を身につける。

※詳細は「広報かこがわ12月号」にも掲載予定です。

◆国際協力セミナー◆

「国際協力とは何だろう」こんなことを考えたことのある人はどれだけいるでしょう。

グローバル化が進む中、国際協力機構（JICA）で青年海外協力隊として活躍された方の体験談を通じて、身近な国際協力について考えてみませんか。

- ＜日 時＞ 平成26年1月下旬
 ＜場 所＞ 加古川市国際交流センター
 ＜内 容＞ 外国での生活やボランティア活動体験談など

※詳細は「広報かこがわ1月号」にも掲載予定です。

平成25年度後期 各種講座計画（予定）

- 12月 第3回ふれあい国際料理講座（ハンガリー料理）
 クリスマスパティー
 1月 日本語教育ボランティア養成講座
 国際協力セミナー
 マリンガ市青年海外派遣団受入
 2月 加古川市障がい者海外派遣（ニュージーランド・オークランド市）
 3月 外国人のための日本語講座 スピーチパーティー



国際交流センター利用案内

- 貸館時間・・・午前9時から午後9時まで（ただし、日曜日は午後5時まで）
- 休 館 日・・・毎週月曜日（ただし、国民の休日等が月曜日にあたるときはその翌日）
- 使用申込・・・利用希望日の2ヵ月前（休館日の場合はその翌日）から申込みを受け付けます。

（公財）加古川市国際交流協会 〒675-0017 加古川市野口町良野387-1
 TEL 079-425-1166 FAX 079-425-0200

協会活動の紹介や参加者募集のお知らせを掲載したホームページを公開しています。ぜひご覧ください。

ホームページアドレス：<http://www.city.kakogawa.lg.jp/hp/kokusai/index.htm>

E-MAIL：kia@city.kakogawa.hyogo.jp

2013年10月発行